

● 巻 頭 言 ●

50年の節目——日本透析医会会長 秋澤 忠男 143

● 医療制度・医療経済 ●

医師の働き方改革の概要と医療機関の対応——社会医療法人名古屋記念財団 太田 圭洋 145

● 医療安全対策 ●

COVID-19の5類への変更と透析室の対応について——下落合クリニック 菊地 勘 154

● 実 態 調 査 ●

導入期加算算定要件変更と透析時運動療法等加算新設に対する検討

—愛知県下透析施設に対するアンケート調査をもとに—

——公益財団法人愛知腎臓財団/春日井市民病院 渡邊 有三 163

大阪府における維持透析患者のCOVID-19入院症例の検討

——大阪府健康医療部 宮崎 真 島田 秀和

道味 久弥 浅田 留美子

大阪健康安全基盤研究所公衆衛生部 本村 和嗣 172

● 臨床と研究 ●

透析患者のフレイルと腎臓リハビリテーション

——東京工科大学医療保健学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 忽那 俊樹

北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 松永 篤彦 182

透析患者における睡眠薬の使い方——青空クリニック精神科 大内 雄太

青空クリニック腎臓内科 藤倉 恵美 192

バスキュラーアクセス開存率を高める薬剤コーティングバルーンを用いたVAIVTについて

——埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科、血液浄化センター 清水 泰輔

金子 修 寺尾 政昭 小川 公己 佐野 達郎

安部 望 肥田 徹 小川 智也 199

長期留置カテーテルを使った維持血液透析の管理

—安心・安全な挿入・管理と合併症対策—

——池田バスキュラーアクセス・透析・内科 松岡 一江 池田 潔 205

透析患者の慢性便秘症治療——医療法人百武医院 正野 武文 百武 宏幸 212

透析患者の糖尿病管理——日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野 高尾 信輝

丸山 範晃 丸山 高史 阿部 雅紀 221

行動分析学を透析医療現場に活かす——大阪医科薬科大学看護学部 飛田 伊都子 231

二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺摘出術患者の生命予後

——社会医療法人北楡会札幌北楡病院外科 小野寺 一彦 238

慢性腎臓病と生物時計——横浜市立大学医学部循環器・腎臓・高血圧内科学 外澤 真李

涌井 広道 251

● 公募研究助成 ●

***令和元年度

〈報告書〉

慢性腎臓病における microRNA のバイオマーカー、病態としての役割

東京医科歯科大学病院血液浄化療法部 萬代 新太郎 255

***令和2年度

〈論文〉

血液透析患者における身体活動度とナチュラルキラー細胞活性の検討

筑波大学医学医療系腎臓内科学/日立総合病院 永井 恵 260

〈報告書〉

慢性腎臓病に伴う認知機能障害の病態解明と治療基盤の構築

日本大学薬学部薬理学研究室 小菅 康弘 石井 省吾
福原 慎平 宮岸 寛子
日本大学薬学部健康衛生学研究室 和田 平 榛葉 繁紀
日本大学薬学部医療薬学研究室 野伏 康仁 266

機械学習を活用した慢性腎臓病患者の予後予測システムの開発

川崎医科大学医学部 神田 英一郎 275

日本における透析患者の大腿骨頸部骨折患者像と院内死亡の特徴

東京大学糖尿病・生活習慣病予防講座 岡田 啓 山口 聡子 282

***令和3年度

〈報告書〉

腹膜透析におけるマクロファージの p38 MAPK の意義の解明

京都大学大学院医学研究科腎臓内科学 横井 秀基 287

● 各支部での特別講演抄録 ●

***4年度

《東京都》 東京透析研究会のこれまで

東京透析研究会 代表幹事 秋澤 忠男 291

● 報告事項 ●

令和5年度通常総会報告

294

● 透析医のひとりごと ●

老いは必ずしもデメリットではない

岡山済生会外来センター病院 平松 信 330

私と透析医療の長い付き合い

医療法人社団医弘会かわしま内科クリニック理事長 草野 英二 333

想定外な話

医療法人社団昇陽会阿佐谷すずき診療所顧問医師 鈴木 利昭 336

透析医療の進歩と今後の問題点

南魚沼市民病院透析センター長/自治医科大学医学部名誉教授 田部井 薫 339

● た よ り ●

秋田県支部だより ―秋田腎不全研究会と秋田県透析施設災害ネットワーク―

日本透析医会秋田支部長/医療法人秋田泌尿器科クリニック 能登 宏光 342

秋田腎不全研究会事務局長/秋田大学医学部附属病院血液浄化療法部 齋藤 満 346

常任理事会だより

日本透析医会副会長 山川 智之 346

投稿規程

348

編集後記

会誌編集副委員長 甲田 豊 352